

平成 1 5 年度予算概要

1 予算編成方針

市政推進の基本姿勢は、「みんなで築く生活元気都市」を目指すべき都市像とする第5次笠岡市振興計画の、「1. 少子・高齢社会への対応 2. 高度情報化社会への対応 3. 環境保全の推進 4. 人材育成の推進」の基本理念のもとに、笠岡市の特性を生かしながら、市民の行政への参画により市民が元気で生活することができるまちづくりを進める。

平成15年度は、市制施行50周年という記念すべき年を経て、次の新たな半世紀の歴史を刻むための第一歩の年として、先人達の汗と苦勞に感謝し、力強く踏み出さなくてはなりません。また、第5次笠岡市振興計画の2年度にあたり、主要施策を着実に推進するためには、引き続き、揺るぎない笠岡づくりに向けて、行政改革と財政健全化を積極的に推進していかなければなりません。今、地方では、地方が自ら考え、自ら実施し、そして責任を負うという、地方の生き残りが問われる時代であり、競争の時代でもあります。さらに、高度情報化の進展、市町村合併等、大きな変革とうねりの中で、大胆な発想と柔軟性、スピードある行政執行が求められています。

さらに、平成15年度では、引き続き「市民参画・協働」、「市民の目線」という住民自治の原点に立って、市民の誰もが安心して快適に暮らせるよう生活基盤の充実を図り、人材育成を支援し、本市の特性を十分に生かしたまちづくりを考えてまいります。

予算編成にあたっては、市税等の一般財源がかつて経験したことがない落ち込みを見せる中で、西部アグリスポーツ公園整備事業をはじめとする大規模事業に加え、市民生活に直結した緊急度の高い施策・事業を最優先とし、ソフト事業や人づくりの予算化のため、現行の事務・事業を根本から洗い直して、行政を徹底的にゼロから分析するゼロベース予算の考えで、事業の重点化、優先順位の高いものから実行しております。今後、社会経済情勢から、多額の財源不足が続くものと見込まれ、歳入見込額にあわせた歳出構造の構築が急務となっております。

このため、極めて厳しい状況下での予算編成であります。経費の効率化に徹し、市全般の均衡ある発展と市民福祉の向上に、そして笑顔で暮らせる、夢あふれる笠岡づくりと信頼される市役所づくりを目指して予算編成をいたしております。

2 予算規模

一般会計	23,691,850千円(対前年度当初伸率	3.5%)
特別会計	19,345,600千円(4.1%)
企業会計	5,034,240千円(4.6%)
合計	48,071,690千円(3.9%)

3 予算案の主な内容

(歳入) 市税……平成14年度当初予算対比 9.4%の減
(減税補てん債・地方特例交付金を含めると9.0%の減)
財源不足額は財政調整基金(9億7,000万円)で措置

(歳出) 安定した基盤づくり

- ・土地利用計画書作成事業
- ・交通安全対策事業
- ・湛江漁港改修事業
- ・漁業集落環境整備事業
- ・高島漁港局部改良事業
- ・公共下水道整備事業
- ・生江浜岬線整備事業
- ・西大戸堂ノ内線整備事業
- ・大飛島港海岸高潮対策事業
- ・十一番町緑道公園整備事業
- ・林野火災予防強化対策事業
- ・離島救急患者輸送委託事業
- ・消防施設整備事業
- ・非常電源設備整備事業

生涯を通じた人づくり

- ・豊かな心を育む総合推進事業
- ・笠岡市文学賞
- ・公民館活動助成事業
- ・いきいき交流スクール
- ・いきいきチャレンジたいけん事業
- ・カプトガニ博物館リニューアル事業
- ・スクールポート建造事業
- ・島しょ部校入学特別制度補助事業
- ・中学生海外語学研修事業
- ・西部アグリスポーツ公園整備事業
- ・国民体育大会費

人にやさしい安心づくり

- ・ささえあい活動事業
- ・介護保険事業低所得者対策等
- ・障害者等支援費
- ・老人生きがい対策事業
- ・老人福祉対策事業
- ・福祉基金助成事業
- ・痴呆介護研修センター事業
- ・ファミリーサポートセンター事業
- ・児童扶養手当事業
- ・放課後児童対策事業
- ・夜間小児救急診療補助事業
- ・乳幼児健康支援一時預かり事業
- ・共同作業所等通所者奨励金
- ・予防接種事業
- ・分別収集,指定ごみ袋等経費
- ・障害者雇用奨励金

活気ある笠岡づくり

- ・大道芸フェスティバル実施事業
- ・緊急地域雇用創出特別基金事業
- ・かさおか島づくり会社実施事業
- ・島の大運動会補助事業
- ・ホームページリニューアル事業
- ・戸籍のコンピュータ化事業
- ・地区集会所等施設整備補助事業
- ・花のじゅうたん事業
- ・青年交流の集い
- ・大空と大地のカーニバル
- ・水産業振興対策事業
- ・国営造成施設管理体制整備促進事業
- ・商店街振興事業

効率的な市役所づくり

- ・第4次笠岡市行政改革実施計画の推進
- ・人材育成の推進
- ・事務事業評価システムの導入
- ・職員の意識改革の推進
- ・行政の情報化の推進